［広報］ 鮫川村広報紙

さめがわ

8
2008 No. 652
平成20年８月１日発行



■特集
村全体で手をつなぎ、地域の発展に活かそう

■行政情報
新しい農業委員が決まりました

■ほっとニュース
第63回健康づくり夏季球技大会
石田末子さん百歳賀寿 ほか

［表紙写真］
青生野小学校授業で行われた
水質調査／７月８日

特集

村全体で手をつなぎ、地域の発展に活かそう。

鮫川村農村体験交流協議会（略称ＧＴ協議会）が発足


①


③


②

鮫川村には、地域の魅力を活かして都市との交流に取り組む集落やＮＰＯなどの団体が数多くあります。また、自然体験活動や郷土史を教える優れた指導者もたくさんいます。

平成24年には、全国の小学５年生を一週間程度農山漁村で宿泊体験させる『子ども農山漁村交流プロジェクト』がスタートします。この事業は、地域の経済活性化に大きな期待が寄せられており、村ではこの事業を受け入れるため、これまで個別に活動していたこれらの団体、指導者が連携して活動する組織『鮫川村農村体験交流協議会（略称ＧＴ協議会）』を７月10日に発足させました。

◆グリーン・ツーリズムって何？

グリーン・ツーリズムとは、農山漁村地域において、その地方の自然や文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動をいいます。ヨーロッパでは、農村に滞在しバカンスを楽しむといった余暇の過ごし方が一般的になっており、イギリスでは「ルーラル・ツーリ

※ＧＴとはグリーン・ツーリズムの略。


設立会議の様子（７月10日）

これまでに実施した交流事業の参加者の感想をお届けします。①

６月７日～８日に行なわれた「さめがわ・ふるさと体験学校」の参加者より。（詳細は先月号をご覧ください。）

さめがわ・ふるさと体験学校の感想



東京農工大学農学部
大学院生　山岸　祐介

「さめがわ・ふるさと体験学校」はふるさと暮らしを希望する人たちや、都市部の学生が、村の人たちと交流しながら村での暮らしを体験するイベントで、私は今回で5回目の参加となりました。初日は、山林に入っての間伐作業でしたが、チェーンソーの扱いは難しく、村の方の指導を受けながらもなかなか切り進めることができず苦労しました。指導してくださった方々はいずれも山のプロフェッショナルで、切り倒す木の樹種や、その木が何に使われる木なのかというところまで説明していただきました。

この体験学校の良いと思うところは、こういった場面でただ作業を行うだけでなく、村の現状や、抱えている問題についても詳しく話をしていただけるところだと思います。鮫川でのふるさと暮らしを希望する参加者にとっては、村の現状を少しでも良く理解することは大切です。また、学生にとっても間伐作業の大変さを体感し、こうした話を伺うことで、ただ楽しい、大変だ、だけではなくいろいろと考えさせられる部分がでてきて有意義だと思います。夕食は農村体験交流施設「山王の里」で、地元の方々と一緒に作りましたが、農家のお母さんたちは本当に手際が良く、世間話や冗談で笑いが絶えずとても楽しいひとときを過ごしました。食事は「山王の里」の管理に携わっている地域の人たちと交流しながらいただきましたが、人の出入りの激しい都会にはない、地域内の結びつきの強さが感じられました。

翌日は落合集落に移動し、田植えを行いましたが、作業自体は、学生のほとんどが以前にも参加経験があったためか、驚くほどの短時間で終了しました。お昼は落合集落の集会所でいただき、夕食、朝食とも普段では考えられないほどの量を食べていましたが、しっかり体を動かしたせいか、またおいしいご飯を大量にいただくことができました。

よく食べて、よく働いて、よく寝るのは人間にとって大切なことだな、と元気な村の皆さんと話しながら改めて感じるとともに、振り返ってみると今回も密度の濃い体験内容でした。体験を終え、何となく村の暮らしが身近に感じられるようになることが、この体験学校の魅力なのだと思います。









これまでに村内の自然景観などの資源を活かし行なわれてきたさまざまな交流事業の例。
①昨年の８月に東白川地方公民館連絡協議会などの主催により強滝を会場に行なわれた「森林教室」。
②小学校で毎年行なわれている稲作りを中心とした農作業体験。（写真は昨年の鮫川小の様子）
③先月６日～７日に東京鮫川会の会員および鮫川ファンクラブのみなさんが参加したホタルツアーの一幕（山王の里での柏餅づくり）。
④荻ノ沢・塩倉地区が進めている柿の木オーナーとの交流事業。（写真は昨年６月の竹の子狩り・自然薯植え付け祭りの様子）
⑤先月１２日～１３日に開催した農大カレッジ講座。（江竜田地区でのヒノキ林の間伐の様子）
村農村体験交流協議会の発足により、これらの活動がますます活発に行なわれることが期待されます。

◆鮫川村のグリーン・ツーリズム（都市交流事業）の取り組み

本村のグリーン・ツーリズム（都市交流事業）は、昭和62年７月の東京鮫川会の発足を皮切りに、山村留学「竹飛歩学園」の開園、「鹿角平観光牧場」の整備、「高原の鮫川うまいもの祭り」の開催、民間の温泉旅館や農家民宿のオープンへと発展してきました。平成７年には都市との交流の拠点施設として、村営の体験交流型宿泊施設「ほっとはうす・さめがわ」がズム（またはグリーン・ツーリズム）」、フランスでは「ツーリズム・ベール（緑の旅行）」、イタリアでは「アグリ・ツーリズム」と呼ばれ、国民に広く普及しています。わが国においても、国民の価値観が多様化する中で、「スローライフ」という言葉の普及にもあるように、「ゆとり」や「やすらぎ」を求める傾向が強まっており、食の安全や健康志向、環境意識の高まりとも相まって、グリーン・ツーリズムに対する国民の関心が急速に高まっています。

整備され、地域の魅力を活かした事業に積極的に取り組んできました。特に、「ほっとはうす・さめがわ」を拠点に進めてきた東京農業大学や大妻女子大学、福島大学などとの交流は、これまでの村づくりに大きな力を発揮しています。

また、平成17年度に策定しました「第3次鮫川村振興計画」においても、都市との交流事業のさらなる発展が自立の村づくりの重要な柱であると位置付けています。これまでに農産物加工・直売所「手・まめ・館」や農村体験交流施設「山王の里」の開設、舘山公園の整備、有機の里づくりの推進のほかに、落合や荻ノ沢・塩倉、鬼越・辺栗、中沢など集落ぐるみで都市交流事業や地域づくり事業に取り組む地域も数多く誕生するようになりました。

一方では、「ホタルの里づくり」や「めん羊の里づくり」「桜・モミジの里づくり」など、中山間地域等直接支払交付金事業を活用しての地域の魅力づくりに取り組む集落も数多くあります。さらに、本村には自然体験における優れた指導者も多数おり、グリーン・ツーリズムを受け入れる潜在能力は、すでに他の市町村より高いものがあります。



中山間地域等直接支払交付金制度を活用した集落協定の活動では、地域の特色を活かし、交流活動やイベントなどを積極的に行なわれています。(写真は今年５月に行なわれた西山二区中山間交流実行委員会(集落協定)の馬込鮫川会との交流会の様子)

◆「子ども農山漁村交流プロジェクト」がはじまる

現代は、食糧や環境、エネルギー問題が深刻な事態を迎え、「大量生産」・「大量消費」・「大量廃棄」型社会からの一日も早い転換が求められている一方、核家族化の進行や地域の絆が懸念されるなど、人間関係の再生も社会的に大きな課題になっています。

このような中で、豊かな里山の環境が残り、安全な食糧を生産することができ、また、多世代家族や集落共同体を有する「中山間地域」に評価が高まり、国民の関心も年々高まりを見せています。

政府は、昨年末、平成24年度から全国の小学５年生（およそ１２０万人）を対象に、一週間程度農山漁村で宿泊体験することを義務付けた『子ども農山漁村交流プロジェクト』の実施を決定しました。これは、農山漁村での宿泊体験と農林漁業体験活動が、子どもたちの感受性や生きた学力を育てることに効果が期待できることから、

別表　「鮫川村農村体験交流協議会に加入した団体・個人」

所　属　名	代表者などの氏名	備　考
ＮＰＯ法人あぶくまエヌエスネット	進士　徹	会長
ＮＰＯ法人明日飛こども自立の里	清水　国明	
落合里づくり協議会	本郷　公市	
さめがわライフサポート	蛭田　晃	山王の里管理者
春りんどうの会	関根　成男	荻ノ沢集落
菅生の郷自然学校	鈴木　一	ふくしま・もりの案内人
ふくしま・もりの案内人	斎須　寛一	副会長
ふくしま・もりの案内人	水野　春雄	
ふくしま・もりの案内人	三瓶　稔	
古文書を読む会	青戸　良一	
村商工会	早川　正博	
ＪＡ東西しらかわ鮫川支店	鈴木　市恵	
村交流施設「ほっとはうす・さめがわ」	小松　毅	
村農産物加工・直売所「手・まめ・館」	本郷まさ子	
村農林課	山形　賢一	
村企画調整課	鈴木　治男	事務局

特集
村全体で手をつなぎ、地域の発展に活かそう。
鮫川村農村体験交流協議会（略称ＧＴ協議会）が発足

授業の一部として長期宿泊体験が義務付けられるものです。

また、子どもたちを受け入れる市町村を全国に５００か所作る計画も同時に決定し、この事業に国の予算を年間５００億措置することとしています。この事業の受け入れは、地域の産業、経済の活性化とともに、教育・文化の向上や、鮫川村を訪れた子どもたちがやがて家族ぐるみでの交流に発展することも期待され、自立をめざす本村にとっては、これまでの経験を活かすチャンスでもあると考えられます。

◆協議会の活動内容は？

7月10日に役場正庁で行なわれた協議会の設立会議では、別表（右ページ）の団体・個人が参加し、村より設立趣意書、協議会の設置要領などが説明されたのち、満場一致で設立が承認されました。続いて、役員の選出が行なわれ、会長に進士徹さん（葉貫）、副会長に斎須寛一さん（新宿）が選ばれました。また、今年度の活動内容としては、３つのテーマをもとに研修会を開催し、幅広い観光資源の発掘や体験プログラム・モデルコースづくり、参加者の安全管理法などを学ぶほか、受け入れ態勢の充実を図るため、情報の発信や体験指導者の育成など、構成員一体となって進めていくことが予定されています。

この日は引続き、第一回目の研修会が行なわれ、教育旅行の第一人者で子ども農山漁村交流プロジェクトの推進検討委員を務めている小椋唯一氏（猪苗代町）を講師に迎え、地域活性化の原点や教育旅行の事情、プロジェクト受け入れ地域になるための条件などをお話しいただき、参加者は熱心に耳を傾けていました。

協議会の活動は始まったばかりです。自立の村づくりの展望を開くための一つの手段として、内外から注目を集めています。



東北観光推進機構・教育旅行アドバイザー（観光カリスマ）
小椋（おぐら） 唯一（ただいち） 氏

これまでに実施した交流事業の参加者の感想をお届けします。②

７月５日～６日に行なわれた大妻女子大ホタルツアーの参加者より

蛍ツアーの感想



大妻女子大学ライフデザイン学科
３年　広川　彩乃

２回目の訪問となった鮫川村ですが、私は鮫川の虜になっていたので、また鮫川村を訪れること、蛍を観賞できることを楽しみにしていました。

実際に蛍鑑賞スポットに行くと、予想以上の蛍の数と光の輝きにとても驚き、興奮してしまいました。私の住む町の近くにもたくさんの蛍が見られるスポットがあるのですが、そこはその土地の持ち主の方が作った湿地環境であるため、鮫川村のような全くの自然の状態でたくさんの蛍が見られることはとても素晴らしいことだなと感じました。街灯の電気ひとつ無い真っ暗闇の中に、小さな小さな緑色の光が等間隔にふわっと点滅する様子はなんとも幻想的で、あの世界に吸い込まれていってしまうような不思議な気分になりました。

次に農家への民泊ですが、私は農家のお家に泊めていただくということが初めての体験だったので、楽しみな気持ちと少しの不安がありましたが、宿泊先のご夫婦はとても気さくな方たちだったので、不安も吹き飛んでしまいました。夜はご夫婦のご好意で晩酌会があったのですが、その席にさまざまな種類のお酒を出していただき、そのお酒を飲みながら家族のことや、村の自然や野菜のこと、村での暮らしのことなど本当に話が尽きないくらいたくさんの話をしました。初めて出会った私たちを快く迎え入れてくださったご夫婦にとても感謝しています。たった半日でしたが、何よりお二人の優しくて温かな気持ちがうれしかったです。

翌日の朝は、早朝から始まる村の清掃活動のため早起きをしたので、眠い目を擦りながらの作業でしたが、早朝から外に出て新鮮な空気を吸い身体を動かすということはとても気持ちの良いことだなと改めて感じ、とても清々しい気持ちになりました。作業後にいただいた朝食も本当においしかったです。鮫川村の野菜は都内などで売られているものと違って変な苦味や雑味がしないような感じがし、こんなにおいしい野菜を毎日食べられる村の人はうらやましいと思いました。今回は一泊二日の短い期間でしたが、日ごろの生活から抜け出すことができ、また、自然や人の温かみをたくさん感じることができた、とても充実したツアーでした。

新しい農業委員が決まりました

任期満了に伴う鮫川村農業委員一般選挙は、七月一日に告示され、定数九人に対し立候補者九人のため無投票となりました。また、選挙による九人のほかに、議会推薦一人、農業協同組合推薦一人、農業共済組合推薦一人、土地改良区推薦一人がそれぞれ選出され、村長から選任辞令が交付されました。任期は平成二十三年七月十九日までの三年間です。

改選後の初総会は七月二十二日、役場議場で開かれ、会長に星一彌さん、会長職務代理者に佐川一郎さんが選任されました。

新しい委員の皆さんを紹介します。（①住所／②選出区分／③担当区域）

■問い合わせ　村農業委員会事務局☎４９-３１９７

■会長



星　一彌（66歳）

①赤坂西野字薮／②選任（議会）

■会長職務代理者



佐川一郎（61歳）

①赤坂東野字内ケ竜／②選挙／③内ケ竜・石井草・大房・遠ケ竜・大石草・官代



石井久次（53歳）

①赤坂西野字酒垂／②選挙／③西野・滝・塚本・塩倉



芳賀　登（58歳）

①渡瀬字田苗下／②選挙／③渡瀬全域



関根功男（69歳）

①西山字余所内／②選任（共済組合）／③折戸・岩野草・宝



鷺野谷弘行（66歳）

①富田字二反田／②選挙／③富田全域



我妻光男（64歳）

①西山字落合／②選挙／③西山四区・西山中央・西山第一

農業委員会は、村の執行機関として設置されている行政委員会で、農業者によって選ばれた方々を中心に構成し、運営される組織です。

農業委員会委員は「農業者の代表」として、活力ある村づくりのために幅広い活動を展開します。

▼農業委員の役割

①農地と農家の実情・意向の把握
担当した地域の農地の利用・権利関係の現状や農家の実情を把握し、農地に関連する許認可業務（審査）と認定農業者の支援を行います。

②農家相談
農家の世話役として農業委員会での解決が困難な問題の場合は村やＪＡ、県などとの橋渡し役となります。

③農地の監視
農地パトロールなどにより不適正な農地の権利取得や産業廃棄物の不法投棄、無断転用などに対する監視活動を行います。

④農地の利用・権利関係の調整・あっせん
農地を売りたい・貸したい農家と買いたい・借りたい農家との間に入って調整・あっせんします。

⑤担い手への農地集積と経営改善支援
地域農業の担い手育成に向け、認定農業者などの意向を汲み取り、経営改善の取り組みを手伝います。

⑥地域農業の方向づけとビジョンづくり
将来の地域農業のあり方やビジョンにつ

後期高齢者医療

後期高齢者医療（長寿医療）保険料の支払い方法の変更について

後期高齢者医療（長寿医療）の保険料について、４月より年金からお支払いいただいている方、または今年10月より年金からお支払いいただく予定となっている方は、口座振替もできます。

なお、８月20日までに申し出いただいた方は、10月以降の年金からの天引きを中止し、９月から来年２月までの６期で納付いただくこととなります。８月20日を過ぎて申し出いただいた場合には、12月以降の年金から中止させていただくこととなります。

■**対象者**　次のいずれかに該当する方

①国民健康保険税を確実に納付していた方（本人）が口座振替により納付する場合

②年金収入が180万円未満の方で、世帯主または配偶者の口座から振替納付する場合

◎問い合わせ
村総務課税務係☎49-3111
村住民福祉課国保健康係☎49-3112

予防接種

予防接種はお済みですか？「麻しんおよび風しん定期予防接種」「二種混合定期予防接種」対象の方および保護者の方

「麻しんおよび風しんⅠ期・Ⅱ期予防接種」対象の方には、保健師が訪問したときに、その他の対象の方には、４月に予防接種のお知らせと予診票を学校または郵送にて配付しました。これらの感染症は病気にかかった方や周囲の方々に、多くの健康被害を及ぼします。また、接種できる期間が概ね一年間と短期間でもありますので、まだ受けていない場合には、この夏休みを利用し早めに接種しましょう。

接種方法でご不明な点がありましたら、役場住民福祉課国保健康係までご連絡ください。

各種予防接種の対象年齢

●麻しんおよび風しん
- Ⅰ期…１歳～２歳以上
- Ⅱ期…５歳～７歳未満（幼稚園児）
- Ⅲ期…12歳～13歳（中学１年生）
- Ⅳ期…17歳～18歳（高校３年生）

●二種混合
- 11歳～13歳未満（小学６年生）

◎問い合わせ
村住民福祉課国保健康係☎49-3112



岡部照夫（60歳）

①渡瀬字青生野／②選挙／③青生野全域



市川甲子男（67歳）

①赤坂東野字滝ノ下／②選挙／③東野・広畑・大竹・木戸沢・戸草・葉貫・前田



高木一一（54歳）

①赤坂中野字薄ヶ久保／②選挙／③薄ヶ久保・官沢・大塩



鈴木輝司（63歳）

①西山字馬場／②選任（農協）／③馬場・新宿・真坂



関根啓太郎（59歳）

①西山字余所内／②選挙／③余所内・大平・大沢・追木



田子一夫（61歳）

①赤坂西野字草牛／②選任（土地改良区）／③熊野・切払・西部

いて、地域で話し合い合意づくりを進めます。

⑦農政の普及・浸透
農政の進む方向や国や県、村などの新しい施策、農業者にメリットのある事業などを農業者・地域に伝え普及・浸透させます。

⑧農業者・地域に根ざした農政活動
農業者や地域が直面している問題・課題を把握し、農政に反映させます。

⑨食農教育の推進
農業者や消費者などとの架け橋となり「地産地消」をすすめたり、教育委員会と連携し、地元農産物の給食での活用をすすめます。

⑩情報の提供
農業・農政に関する正しい情報を農業者に提供し、農業者の意見・世論を作り出していきます。

1 NEWS

20チームが熱戦を展開
第63回健康づくり夏季球技大会

村体育協会（水野博和会長）主催の第六十三回村健康づくり夏季球技大会は七月六日、青少年広場など四会場で行われました。

大会には、ソフトボール部門に十四チーム、バレーボール部門に六チームが参加。上位入賞を目指し熱戦を展開しました。

なお、七月二十日東白川町村親善球技大会が塙町で開催されました。村からは、ソフトボール、バレーボールに八チームが参加。バレーボールでは、西山レディースが三位入賞を果たしました。

村健康づくり夏季球技大会の成績は次のとおりです。

【ソフトボール】▼青年の部…①サンライズ（東石）／②西山スターズ（西山）／③西野ヤンキース（西野）▼壮年の部…①西山球友（西山）／②渡瀬（渡瀬）／③東石（東石）▼ＯＢの部…①中野ナイスエージ（中野）／②西野ＯＢ（西野）／③西山ＯＢ（西山）

【バレーボール】▼家庭バレーボール…①渡瀬（渡瀬）▼９人制バレーボール…①西山レディース（西山）／②西野（西野）／中野ＶＢＣ（中野）





上…９人制バレーボール(農業者トレーニングセンター)／下…ソフトボール青年の部(青少年広場)

2 NEWS

百歳おめでとうございます
石田末子さん（宿ノ入）に知事賀寿

六月二十六日で満百歳を迎えた石田末子さん（赤坂中野字宿ノ入）の知事賀寿贈呈式は、同日自宅で行われました。

式では、飯塚善昭県南保健福祉事務所副所長から知事賀寿と記念品が石田さんに手渡されました。また、村と村老人クラブ連合会、中野長生会からも祝い金や記念品が贈られました。

また、石田末子さんから「皆さまありがとうございました」と御礼の言葉がありました。



百歳を迎えられた石田末子さん（左）

3 NEWS

パソコンの基本を学ぶ
鮫川中学校でＩＴ講習会

村公民館主催の「ＩＴ講習会・ワード（ワープロソフト）講座」は、六月二十四日から二十七日まで鮫川中学校コンピューター室で行われました。

デジタルフォース鮫川の会員が講師となり、九人が参加。

参加者らは、パソコンの基本操作を身につけようと、真剣な表情で画面に向かっていました。

また、八月には「エクセル（表計算）講座」が行われる予定です。



パソコンの操作を学ぶ参加者

4 NEWS 若者集まれ ユースカレッジ開講式

村公民館事業「ユースカレッジ」の開講式は六月三十日、村公民館で行われました。

今年度は、十七人が登録。自主的に計画を立てて運営し、村の次世代を担う人材を育成することが目的に行われます。

開講式では、受講者が自己紹介をしたあと、ワークショップを実施。村の良い所や改善すべき所など自由に意見を出し合いました。また、今年度の事業計画を話し合い、役員選出では、リーダーに関根巨樹さんが昨年に引き続き選ばれました。


事業計画を話し合う受講者

5 NEWS 交流を深める 少林寺拳法鮫川支部合同合宿

今年で十回目となった少林寺拳法鮫川支部の合同合宿は七月十九日・二十日の二日間、村農業者トレーニングセンターで行われました。

各支部の教えや拳士たちの交流を目的として、鮫川支部や東京都、石川県の拳士ら四十人が参加。両日とも練習で汗を流し、交流を深めました。

また、初日の夜には、山王の里で懇親会が行われ、楽しいひとときを過ごしました。


練習を行う拳士たち

6 NEWS 午後5時になりました… 夏休みの「声」は笹島達也さん（青生野小6年）

「児童生徒の皆さん、午後五時になりました。交通事故に気をつけて、家に帰りましょう。」

夏休み期間中の夕方五時に流れる防災無線の放送は毎年、小学生がアナウンサーを務めています。今年、夏休みの「声」を担当したのは青生野小六年の笹島達也さんです。

七月十四日、役場放送室で声の録音を行った達也さんは「声の大きさの調整や早くならないように話すのが大変だったけど、楽しかったです。」と笑顔で話してくれました。


放送室でマイクに向かう笹島達也さん

7 NEWS 鮫川たんぽぽの家で視察研修 JICA（国際協力機構）

JICA（国際協力機構）主催の職業リハビリテーションと障害者就労コースの研修生が七月九日、鮫川村を訪れ、社会福祉法人鮫川福祉会鮫川たんぽぽの家の視察を行いました。

研修生は、バングラディシュ、ラオス、ベトナム、中国、ネパール、フィジーからの六人で、障害者の就労支援や職業リハビリテーションの知識と技術修得が目的。

視察では、白岩八重子施設長の話や施設見学、梅の収穫などを体験しました。


梅の収穫を行う研修生

みんなのページ

みんなのページは、
みなさんが参加するページです。
身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
ＴＥＬ 0247-49-3115
ＦＡＸ 0247-49-3363
Eメールアドレス
kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係
「広報さめがわ担当」まで

関根　幸治さん
K o u j i　S E K I N E

せきね・こうじ　●昭和49年８月生まれ。西山字余所内在住。特別養護老人ホーム・生活相談員兼介護支援専門員。趣味は、音楽鑑賞（ハウス・テクノ）。



村民［随想］リレー ㉑

私と介護

私は、約六年程前から介護の仕事を始めました。それまでは商社の営業をしていましたが、会社のボランティア活動で週に一回、知的障害者厚生施設にお邪魔するようになっているうちに、介護・福祉の世界に興味を持つようになり、思い切って会社を辞め、地元での介護の道を選びました。

しかし、仕事としての実際の現場は、肉体的にも精神的にも大変なものでした。それでもご利用者様からいただける「笑顔」と「ありがとう」の言葉で毎日頑張れています。

介護は障害や疾病のためにその人が困っていることを助けることも大切な役割ですが、一番は「生きるちから」になってあげることだと思います。子どもや高齢者、障がい者などが区別なく、自分が望んだ生活ができるように支えあったり、力になってあげることで、望まれる生活ができて幸福が生まれ、生きる力となっていくのだと思います。

介護の仕事は知識や技術も大切ですが、それ以上に心が大切です。それを忘れず、これからも心で寄り添いながら、支援していけたらと思っています。■

次は、根本みどりさん（西山字岩野草）にバトンタッチ！

●「ふるさとをください」映画上映会　和歌山を舞台に精神障がい者とその関係者が多くの問題を抱えながらも地域で生き生きと生活していく様子を描いた作品です。／上映日時および場所…①８月23日（土）午前11時～、午後３時～、午後７時～・白河市文化センター②８月24日（日）午後１時30分～、午後４時～・棚倉町文化センター倉美館／チケット料金…大人1,000円（当日1,300円）、高校生以下・障がい者500円※生活支援センターこころん、直売カフェこころやなどでチケット取り扱っています。／問い合わせ…ＮＰＯ法人こころん生活支援センターこころん☎0248-54-1115

●ニート支援セミナーおよびジョブトレーニング事業参加者募集　県ではＮＰＯ法人に委託して「平成20年ニート支援セミナーおよびジョブトレーニング事業」を実施します。会津地域および浜通り地域で実施しますので、ご希望の地域に参加ください。［ニート支援セミナー］対象…ニート状態にある方の家族（定員：各地域１回あたり20人程度で２回実施予定／内容…親と子の関わり方などについての講演、ワークショップなど［ジョブトレーニング］対象…概ね15歳から34歳までのニート状態にある方（定員：各地域１回７人程度で３回実施予定）／実施時期…９月～12月／参加料…無料（ただし、食費など実費の一部を負担していただく場合があります。）／募集期間…定員になり次第、締め切ります。／申し込み・問い合わせ…［会津］寺子屋方丈舎☎0242-32-6090［浜通り］明日飛子ども自立の里☎0247-49-3344

広報 文芸

葉月（はづき）



俳句

童心に竹の子少し顔を出す　中井　恒峯
今昔の道の交わり草いきれ　矢部　正子
山霧や昔語りの口べらし　斎須　信子
泰山木下町風情残る街　山本　恵子
空梅雨や小豆畑の水を撒く　北條　素人坂
短冊の竹青々と天仰ぐ　前田　縫子
草を刈る音ひびきおり峡の雲　黒田　寿香
飛び出してその先迷う雨蛙　鈴木　米子
老人のマークが走る青田道　松本　精一
句にしたき思いに眺む山法師　小松　ハルエ
地に落つるときも床しき夏椿　山本　五十鈴

短歌

石のテーブル日に艶めけば傍に来て囀る鳥も一、二羽ならず　坂本　雪絵
税金を未納の人が増えるという国の行く末などは構わず　前田　初
自給率下げての輸入野菜、餃子消費者の怒り農政に届くや　鈴木　イミ子
門も亦茅葺きにして質素なり西山荘を昔は包みおり　佐藤　春枝
梅雨の花紫陽花咲けり家門を灯すが如く明るくさせて　須藤　幸子
二階より通勤する人見ておりし町立病院今影もなし　芳賀　常夫
地産地消の声に倣うや八十路なる夫は子らにも米を送りつ　溝井　清乃
涙という心のくすり時にしてしのぐ辛さの嫁の一日　関根　瑞恵
梅雨寒もなくして散れる病葉も見ずに過ぎゆく七月の空　遠藤　秀
七草を摘みきて粥に炊きあげるこの仕草さえ妻に手習う　齋藤　平四
畑にゆく朝の楽しさ心にす光る野菜の声なき声を　鈴木　俊子
客の無き店なりしかどそれぞれの商品は笑む心を見せて　水野　珠子
鹿角平のみどりは冴ゆる観光の人ら迎えて花火の鳴れば　中島　三次
梅雨の来て目に描きおり紫陽花の花の幾つが飾れる庭を　本郷　嘉信
娘の霊の覗くか知れず流れ来る雨雲なれどほのと光りて　坂本　伊紀
老いて尚生きる力の湧く如し今朝も訪い来る風が新し　柿沼　鯉乃
おはようと木々にも言葉かけてゆく朝の散歩は背戸山の道　岡部　一
一周忌のせまりて思う在りし日に屋敷の草刈る妻の面影　松本　一郎
一人減り二人減りゆくクラス会「あと何回か」とはいつもの話題　森　芳子
銃床と星のあいだに一生ありと二十歳の吾は思いをさだめむ　蛭田　浩市
流れ来る子供の唱歌聞きながら庭のさつきの剪定をする　杉山　磯子
夕暮れてひと夜を盛る月見草明け行く空に終の哀しさ　板橋　源良
数多く彩る野菜を調理せし夕餉の食卓華やかとなる　関根　富久
亡き夫の好みし菖蒲取りそろい供える今朝は霞のかかり　田中　志乃
道の辺に藍色淡き露草の寄り添うごとく相向きて咲く　関根　ハナヨ
淡々と咲きて色増す石楠花を愛でいし夫の供花にと手折らむ　岡部　シゲ
眺めいる夕餉の窓は黄に染まり別世界とう梅雨の夕焼け　藤田　千代子
今生きる刻は待たずにすぎてゆく老化を遅らす体力つくる　鷺野谷　満
久々の北陸の旅なつかしき友と見惚れる夕焼けの海　前田　喜三子
あやめ咲き想いは馳せる母として伊佐須美神社の園歩みしを　北條　平
木牡丹の咲ききわまりて散る花の雪かとまがう六月の庭　関根　キヌ子
病める身に手入れ届かぬあやめ畑小さき花に心で詫びる　関根　一好

時の流れに身をまかせて Vol.4

緑のふるさと協力隊・伊藤真之さんの鮫川村体験記です。

事実

この間鮫川村の養豚場、生田目ファームで３週間活動させてもらいました。豚を間近で見るのは初めてでした。親豚はとても大きく、体重が200キロくらいあると言い、こんなに豚が大きくなることも初めて知りました。今までテレビなどでは、まだ生育しきっていない豚を見ていたのだと知りました。

生田目ファームは出産から出荷までを行う一貫経営です。出産したばかりの小さな豚はかわいかったです。でもそんなかわいいと思う豚も全て食べるための豚なのです。ペットとしての飼育ではなく、出荷目的の飼育なのです。はっきり言って残酷だと思うことも多くありました。人が食べるために豚が生産されているということ。豚肉としてしか見なされず、食べられるためだけに生まれてくる。人間は残酷だと感じました。でも、何もその事実を知らずに、値段と生産地、品種で豚肉を買い、おいしい、おいしくないと味でしか判断することがなかった自分が、なんだかもっと残酷だったようにと思いました。

鮫川村に来てから今まで知りも、考えもしなかった現実に多く出合います。知らなければ何の疑いもせずに生きていったのだと思います。でも、今目の当たりにしていることは全部現実に起こっていることです。知ることはとても大事だと思い、これからもたくさんの真実を受け入れていきたいです。

（文／伊藤真之）



生まれたばかりの豚

情報の泉 わくわく WAKU-WAKU

案内・募集

●福島空港上海路線利用助成のお知らせ　福島空港から上海路線を利用し、中国の団体などと交流・研修を行った場合は、一人当たり5,000円の助成が受けられます。ぜひご利用ください。／上限額…１団体10万円／団体の人数…５名以上／期間…７月１日から来年１月末までの利用／問い合わせ…福島県空港交流課☎024-521-7127

●とことん海釣り開催～夜釣りにも挑戦～　秋の海で釣りを楽しみながら、親子のふれあいを深めるとともに、参加家族の交流と親睦を図ることを目的に開催します。／主催…福島県いわき海浜自然の家／期日…９月27日（土）～28日（日）１泊２日／参加対象および定員…県内在住の小学生・中学生とその保護者50人程度※保護者同伴での参加が原則です／参加費…１人3,800円／携行品および服装…上履き、健康保険証、長靴、帽子、雨具、活動に適した服装、クーラーボックス、釣竿など／参加申し込み…往復はがきに参加者氏名、性別、年齢、学年、釣り歴、郵便番号、住所、電話番号、交通手段を記入のうえ、福島県いわき海浜自然の家までお申し込みください。／申し込み期間…８月１日（金）～８月25日（月）／問い合わせ…福島県いわき海浜自然の家☎0246-32-7700、〒979-0335福島県いわき市久之浜町田之網字向山53



涼しくて、とてもいい村だと思います。

こまつ　しんや
小松　晋也さん(20歳)
［渡瀬字大戸中在住］

誕生月　昭和62年９月
血液型　Ｏ型
星　座　おとめ座
趣　味　音楽鑑賞

■仕事はどんなことをしていますか？

㈱オーゼキで製造の仕事をしています。

■仕事で心がけていることはありますか？

とにかく不良品を作らないように心がけています。

■休日はどんな風に過ごしていますか？

友だちと出かけたり、たまにギャンブルをしたりしています。

■これからチャレンジしてみたいことはなんですか？

最近ビリヤードをやり始めたのでうまくなりたいです。それと料理も覚えたいですね。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？

涼しくて、とてもいい村だと思います。

■村に必要なもの、要望などはありますか？

自分が住んでいるところは、携帯電話が使えるようになりましたが、村内どこでも使えるようにしてほしいですね。

■

次は、芳賀隆宏さん（赤坂東野字唐露在住）の予定です。

学校だより

（第46回）

青生野小学校 編

武藤　誠 校長
児童20人

救急法講習会

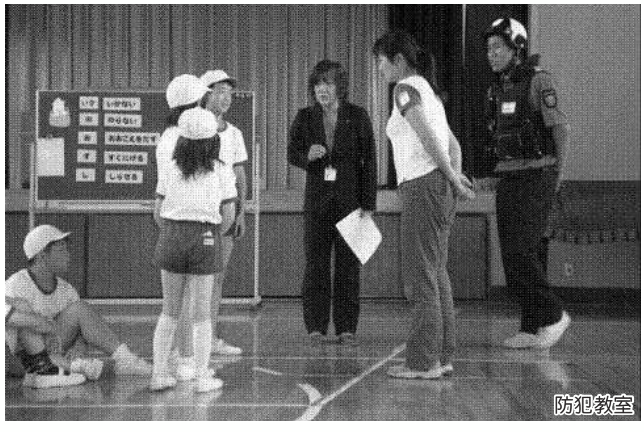
七月四日授業参観後、「救急法講習会」を実施いたしました。鮫川消防署員の方々を講師としてお招きし、夏休み中のプール指導における万が一の場合や家庭で救急法が急に必要になった時に役立つように、ＡＥＤの使用方法も含めて、人体模型を使っての実技演習を行いました。ほとんどの方は、講習会を一度は経験しているとのことでしたが、心肺蘇生法の方法が一部かわったということもあり、みなさん真剣に取り組んでいました。


救急法講習会

自分のいのちは自分で守る

七月十日に防犯教室を行いました。前半は不審者が学校へきたときの避難方法について学習し、後半は福島綜合警備保障から四名のスタッフの方々に来ていただき、登下校時や外で遊んでいたときに不審者に遭遇した時の対応の仕方について教えていただきました。「いかない、のらない、大声を出す、すぐ逃げる、知らせる」いわゆる「いかのおすし」を、頭だけでなく実際に場面を想定し、体を動かしながら身につけました。

（文・写真　青生野小学校）


防犯教室

TOPICS

舘山公園整備ボランティア作業



村では、舘山公園を子どもからお年寄りまで誰もが楽しめる憩いの場にするために年間を通して「舘山公園整備事業」を行っています。

７月中、各団体によるボランティア作業が行われました。作業は、草刈り機や草刈り鎌を使っての除草作業となりました。



●中野地区「元気会」

７月８日、中野地区「元気会」（鈴木辰男会長）の第１回目の活動として行われました。作業には、約50人が参加し、草刈り機や草刈り鎌を使って除草作業を行いました。

●東京農業大学カレッジ講座 蕨ノ草地区・うぐいすの会

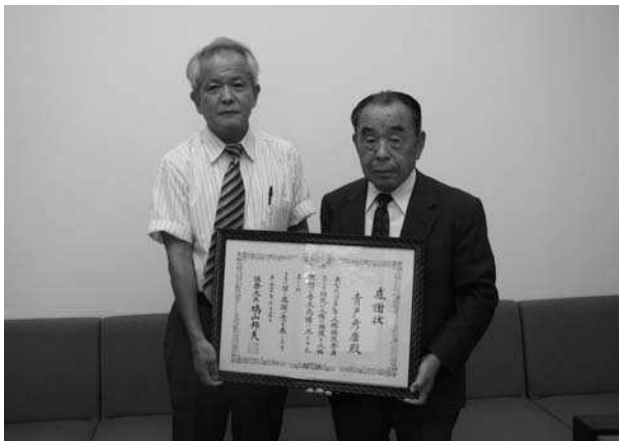
７月13日、東京農業大学カレッジ講座生と蕨ノ草地区・うぐいすの会（矢吹ヨシイ会長）会員による合同作業となり、約50人が参加。７班に分かれて、大鎌や草刈り鎌を使い作業を行いました。

青戸彦磨さんに法務大臣感謝状を伝達

６月30日付けで人権擁護委員を退任された青戸彦磨さん（大字富田字前沼）に対する法務大臣感謝状の伝達式は７月24日、役場村長室で行われ、栗城福島地方法務局白河支局長より青戸さんに感謝状が伝達されました。

青戸さんは、平成４年11月から今年の６月まで５期15年務められ、任期中には、白河人権擁護委員協議会副会長や県人権擁護委員連合会理事などの要職を務め、各種表彰を受賞するなどご活躍されました。

今回の感謝状は、長年にわたる人権の擁護と人権思想の普及高揚に尽くされた功績が認められたもので、これからも後進に対する助言や指導にあたられるとのことです。



なお、青戸さんの後任には津田彰夫さん（大字渡瀬字木之根）が選任されています。



戸村正明さんが体育指導委員功労者表彰を受賞

村体育指導委員・戸村正明さん（鍬木田）が、７月11日・12日に秋田県能代市で開かれた、平成20年度東北地区体育指導委員研修会秋田大会の席上で表彰されました。

戸村さんは、昭和62年から村体育指導委員として活躍され、平成９年には県体育指導委員功労表彰を受賞するなどご活躍され、長年の功績が認められての受賞となりました。

Information

くらしの情報 インフォメーション

役場の電話番号
0247-49-3111(代表)

【直通電話番号】

総務課	49-3111
	FAX 49-2651
住民福祉課	
[国保健康係]	49-3112
[住民福祉係]	49-3113
	FAX 49-2651
農林課	49-3114
	FAX 49-2112
企画調整課	49-3115
	FAX 49-3363
地域整備課 [建設係]	49-3116
[環境係]	49-3196
	FAX 49-3363
農業委員会	49-3197
	FAX 49-2112
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
	FAX 49-3152
図書館(FAX兼)	29-1150
公民館	49-2247
農業者トレーニングセンター(FAX兼)	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター(鮫川保育園・鮫川幼稚園)	29-1010
	FAX 29-1012
保健センター(地域包括支援センター)	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ(FAX兼)	48-2555
手・まめ・館	49-2556
	FAX 49-2445
山王の里	48-2848
	FAX 29-2033

今月の納期
9月1日(月)
村県民税 第2期
国民健康保険税 第3期
介護保険料 第3期

◆お知らせ1

教育課から

IT講習会参加者募集

日時 8月19日(火)～22日(金) 午後6時～9時
場所 鮫川中学校 コンピューター室
内容 エクセルを利用した家計簿の作成※実技3時間実施×4日間
対象 一般村民(高校生以上)
講師 デジタルフォース鮫川会員
申し込み期限 8月8日(金)
■**問い合わせ** 村教育委員会教育課 ☎49-3151

家族への短い手紙作品募集

親から子へ、子から親へ、家族に伝えたい思いを短い手紙で募集します。
募集内容 家族関係に見られる好ましい人間関係を親子の立場で短い手紙形式で表現する。※文字数は50字以内とする。
応募資格 村内居住者
応募方法 村内の小中学校または村教育委員会へご応募ください。
その他 ▼応募原稿は返却しないものとする。▼応募作品の版権は村青少年健全育成推進協議会に属するものとする。
■**問い合わせ** 村教育委員会教育課 ☎49-3151

スポーツ外傷の応急処置講習会

村では、運動に親しむ習慣をつけるとともに、社会体育の振興を推進するため、軽度なケガに対する応急処置を行える人材を確保することを目的として講習会を開催します。
対象者 スポーツ指導者、スポーツに携わる子どもたちの保護者の方
日時 8月24日(日) 午後3時30分～午後5時30分 ※村バレーボール協会主催の大会終了後となります。
場所 村農業者トレーニングセンター
講師 大井院長 石川町・村田整骨院
持ってくるもの テーピング、ハサミ
■**問い合わせ** 村教育委員会教育課 ☎49-3151

体育大会出場者に激励金を交付します

体育大会に出場する個人および団体に敬意を表し、激励金を交付します。
対象となる大会 全国大会以上の大会。ただし、フリーエントリーの大会や予選のない大会の出場は該当しません。
対象者 ①村内に住所がある方／②村内に住所がある方で構成されている団体または所在が村内にある団体／③村内に住所がある方で所在が村外にある団体／④村内の小・中学校を卒業した方
提出していただくもの 出場する大会要項および県大会、東北大会の結果表
■**問い合わせ** 村教育委員会教育課 ☎49-3151

農業者トレーニングセンター夜間プールについて

8月31日(日)をもって、トレーニングセンター夜間プールを終了いたします。
■**問い合わせ** 村教育委員会教育課 ☎49-3151

お知らせ

こども人権110番開局のお知らせ

9月8日(月)から9月14日(日)まで小・中学生を対象に「こども110番」が開局されます。小・中学生の皆さん、どなたでも相談できますのでご利用ください。
期間 9月8日(月)～9月14日(日)
時間 午前8時30分～午後7時 ※ただし、13日・14日は午前10時～午後5時までとなります
電話番号 0120-007-110(フリーダイヤル)
問い合わせ 福島地方法務局人権擁護課 ☎024-534-1994

◆お知らせ２

個人事業税納期のお知らせ

個人事業税とは、個人で事業を行っている方に課税される税金です。

個人事業税は、８月８日付けで送付される納税通知書により、納期限までに最寄りの金融機関で納めてください。納期限は、第１期分が９月１日、第２期分が11月１日となっています。（税額が１万円未満の場合は第１期分に一括納付となります。）なお、金融機関の預金口座から振替納税する方法もあります。納税通知書には、口座振替依頼書を同封していますので金融機関に届けてください。（ただし、今回申し込まれた方は、第２期分からの振替となります。）

■**問い合わせ**　福島県県南地方振興局県税部☎0248-23-1517（課税内容）0248-23-1514（口座振替）

自衛官募集

防衛省自衛隊では、「航空学生（パイロット）」「一般曹候補生」「２等陸・海・空士」の募集をしています。

受付期間　８月１日（金）～９月10日（水）

その他　試験日や試験場所など詳しくは自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所までお問い合わせください。

■**問い合わせ**　自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所☎0248-24-0372

家出人・行方不明者相談所開設

～あきらめずもう一度探してみませんか～

棚倉警察署では、8月中、家出などで行方不明になっている方を発見するため「家出人および行方不明者を捜す相談所」を開設します。棚倉警察署では、刑事生活安全課で相談に応じていますのでご利用ください。

■**問い合わせ**　棚倉警察署☎33-3241

脳いきいき教室受講者募集

目的　認知症を予防できる強い脳をつくるため

開催日時　９月３日（水）午前９時～11時

場所　村保健センター

実施期間　９月３日（水）～12月24日（水）

活動内容　１グループ５～６人で週１回水曜日・17回実施

実施内容　①ウォーキングプログラム（認知症の発症を遅らせるためのプログラムです）／②教室の最初と最後に「脳いきいき度検査」を行います。

参加資格　次の要件を満たす方／①65歳以上おおむね70歳までの方／②認知症予防のためにウォーキングをやってみたいと思っている方／③ウォーキングの習慣のない方／④早足で歩こうと思えば歩ける方／⑤早足で歩くことに医学的に問題のない方

申し込み期限　８月21日（木）

■**問い合わせ**　村住民福祉課国保健康係☎49-3112

鮫川村街頭犯罪発生状況

棚倉警察署（☎33-3241）

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	0	0
忍び込み	0	0
出店荒らし	0	0
事務所荒らし	0	0
ひったくり	0	0
車上ねらい	0	0
無施錠	0	0
ガラス破り	0	0
鍵穴破壊	0	0
自転車・バイク	0	0
その他	0	0
自動販売機ねらい	0	1
部品ねらい	0	0
自動車盗	0	0
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	0	1

発生件数：６月21日～７月25日
累計：１月１日～７月25日

●「自分だけは大丈夫」という安易な気持ちを持たず、自主防犯活動を推進してください。

◆いきいき健康通信

文／村住民福祉課住民福祉係　中川西ミユキ栄養士　☎49-3113

夏休み食生活を見直すチャンスです

毎日、本当に暑いですね。夏休みに入り三週間が過ぎようとしていますが、夏休みを有意義に過ごしていますか。夏休みは食生活が乱れがちです。この時期に自分の食生活を振り返ってみましょう。

■朝ご飯を必ず食べよう

長い休みに入り、ダラダラとした生活を過ごしていませんか。まず、一日の源でもある朝ご飯を食べることから始めましょう。朝ご飯は脳のエネルギー補給です。

朝ご飯を食べないと貧血や体のだるさを引き起こします。夏休みこそ「食べる」習慣をつけましょう。

■糖分のとり過ぎは夏バテのもと

この時期、飲み物による糖分の摂り過ぎにも注意が必要です。家に居る時間が増え、暑い日が続くと、甘い飲み物を口にする回数も多くなります。甘い飲み物は食欲を失わせたり、ビタミン類を消耗させてしまうため、必要な栄養が摂れず、体のバランスが崩れて夏バテを引き起こします。特に乳幼児期は味覚を形成させ、体をつくる大切な時期でもあります。

このような時期から甘い飲み物を飲む習慣をつけてしまうと、丈夫な体をつくることができなくなります。

◎飲み物の糖分の量…◎一日に必要な糖分量は20ｇと言われています。※（３ｇのスティックシュガー【１本分】）

・清涼飲料水（ジュース（５００ミリ）44…ｇ【15本分】

・炭酸飲料（５００ミリ）…52ｇ【17本分】

・イオン飲料（５００ミリ）…34ｇ【11本分】

冷たい飲み物は、糖分がたくさん含まれていても甘みが強く感じられないので十分に注意が必要です。暑い時期こそ水や麦茶で水分補給をしましょう。

■食事を楽しみましょう

みなさんは楽しく食事をしていますか。

楽しく食事をするためには、食事の習慣を見直すことも大切です。長い休みになると、『孤食』が増えてきます。

孤食とは１人で食事をするということで、自由に好きなものを食べることにより、栄養が偏って発育に必要なたんぱく質、ビタミン、ミネラルが摂取されにくく、肥満や便秘の原因にもなります。また、栄養面ばかりでなく、精神面にも影響があると言われているため、一日一回は家族が顔をそろえて食事をする時間を設け、食を通して、食事マナーを教えたり、食文化を伝えたりと楽しい食卓にしましょう。

村では、子どもたちの朝食の欠食や孤食を減らすため、幼児から小学生を対象に食育教室を予定しています。また、秋には鮫川村の地産地消を通じて食育を推進するために、「鮫川村アイディア料理コンテスト」を開催します。

どちらも、家族で楽しく料理ができるものですので、是非参加してください。詳しくはチラシにてお知らせします。

Book

図書の缶詰
図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎29-1150



注文の多い料理店
（宮沢賢治著、ポプラ社）
猟に出て道に迷った二人の青年紳士がはいった山奥の料理店。
いろいろな注文を読みながら、自分に都合のよいように解釈していく二人。経営者からかえってつぎつぎ注文されて痛烈なしかえしを受ける話



だいくとおにろく
（川崎大治著、童心社）
流れの速い大きな川に橋かけを頼まれた大工が、心配になって流れを見つめていると水の中から鬼が現われて「目玉よこしたら代わって橋をかけてやってもええ」と。大工がいい加減な返事をしているうちに…

火	水	木	金	土
			8/1	2
5 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●住民健康診査…7：30～[保] ●ゆうきの里づくり研修会…19：00[公]	6 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●住民健康診査…7：30～／渡瀬区集落センター ●おはなしの森…16：00～16：30[図]	7 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●住民健康診査・歯周病健診…7：30～[保]	8 ●筋力づくり教室…10：00～15：00[保]	9 ●第８回小童まつり…17：00～／道少田地内
12 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面）	13 ●診療所休診	14 ●診療所休診	15 ●診療所休診 ●魚つり・つかみどり大会、鮫川花火大会／※詳しくはP18をご覧ください。	16 ●診療所休診
19 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10：00～15：00[保]	20 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●おはなしの森…16：00～16：30[図] ●社会復帰支援事業（やまぶきの会）…10：00～15：00[保] ●農業委員会総会 ●心配ごと相談13：00～15：00[公]	21 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10：00～15：00[保] ●やまゆり保育室[こ] ●夏の夜のコンサート…17：00～[公]	22	23
26 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●１歳６か月児・３歳児健診…13：15～[保] ●やまゆり乳児室[こ]	27 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●おはなしの森…16：00～16：30[図] ●筋力づくり教室…10：00～15：00[保]	28 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10：00～15：00[保]	29	30
2 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10：00～15：00[保]	3 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●おはなしの森…16：00～16：30[図]	4 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10：00～15：00[保] ●やまゆり保育室[こ]	5	6

[公]＝公民館　[保]＝保健センター　[図]＝図書館　[トレセン]＝農業者トレーニングセンター　[ほ]＝ほっとはうす・さめがわ　[こ]＝こどもセンター

●お誕生おめでとうございます

（６月届け出分・敬称略）



江田　紗羽（すずは）・女
平20.6.2生
住所…荻ノ沢
保護者…和彦・夏美

●おくやみ申し上げます

（６月届け出分・敬称略）

住所	氏名	月日	年齢
官沢	矢吹　サダ	6.11	89歳
青生野	棚井　朝己	6.11	66歳
浅屋敷	髙坂　トク	6.29	91歳

●人の動き

７/１現在・（　）は前月比

人口	4,283 人	（－ 7）
男	2,116 人	（－ 2）
女	2,167 人	（－ 5）
世帯	1,138 戸	（＋ 1）

●寄付・寄贈

（６・７月受理分・敬称略）

■社会福祉事業のために[金員]…棚井正治(青生野)矢吹秋男(官沢)円井利一(広畑)髙坂榮一(浅屋敷)

■自立の村づくり基金（自然環境の維持、保全および整備に関する事業に）…蛭田昌一（田尻）

■日赤鮫川村分区（岩手・宮城内陸地震義援金として）…舘山ゴルフ愛好会(湯坐良政会長)

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●訂正とおわび

本紙７月号２ページの一部に誤りがありました。ここに訂正し、お詫び申し上げます。

（正）関根成男会長（誤）関根茂男会長

●ＴＯＰＩＣＳ

戸草集落で太鼓引渡し式が行われました



７月５日、戸草集会所で中山間戸草集落協定（芳賀逸義代表）から戸草盆踊り実行委員会へ太鼓の引渡しが行われました。

戸草集落協定は、地域づくり活動として戸草盆踊りの支援をしています。地域をさらに盛り上げていきたいということから、盆踊りの主役である太鼓を中山間集落協定が購入し、戸草盆踊りへ引渡しています。

●編/集/後/記

■毎日、暑い日が続いています。夏バテしないように体調管理をし、今年の夏を乗り切りたいと思います。（須藤）

8 生活情報カレンダー 月1日～9月6日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
3 ㊡塙厚生病院（塙町）☎43-1145	**4** ●図書館臨時開館 ●トレセン臨時開館
10 ㊡車田病院（塙町）☎43-1019	**11** ●４か月児健診・BCG接種・お母さんの口腔健康相談…13：30～／塙厚生病院 ●図書館臨時開館 ●トレセン臨時開館
17 ㊡中島医院（塙町）☎43-0373 ●診療所休診	**18** ㊡木村医院（矢祭町）☎46-3528 ●図書館臨時開館 ●トレセン臨時開館
24 ㊡大木医院（棚倉町）☎33-2424 ●親子読書教室…10：00～11：30[図]	**25** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●小中学校第２学期始業式
31 ㊡東舘診療所（矢祭町）☎46-3165 ●第19回チャリティー村民ゴルフ大会	**9/1** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●村税など納期限

㊡＝休日当番医

topics
話題

小型動力ポンプの部で準優勝

第36回福島県消防操法東白川支部大会






競技に望む選手（上…第５分団、下…第２分団）

「第三十六回福島県消防操法東白川支部大会」は七月二十七日、塙小学校校庭で行われました。

村消防団を代表して、「消防ポンプ車の部」に第五分団（赤坂東野・石井草）、「小型動力ポンプの部」に第二分団（赤坂西野）が出場。消防ポンプ車の部は、矢祭、棚倉、鮫川、塙、小型動力ポンプの部は矢祭、鮫川、塙、棚倉の順番で競技を行い、技術の正確さや動きの早さを競いました。競技の結果、消防ポンプ車の部で三位、小型動力ポンプの部では準優勝を果たしました。

選手の皆さんは、機敏な動作で競技に臨み、約二カ月間にわたる厳しい訓練の成果を十分に発揮しました。

順位は次のとおりです。

▼**消防ポンプ車の部**…①塙②矢祭③鮫川④棚倉▼**小型動力ポンプの部**…①塙②鮫川③矢祭④棚倉

8月のイベント情報

■**第8回小童まつり**
●**とき**　8月9日(土)　午後5時～
●**ところ**　赤坂中野字道少田地内
●**内容**　ミニライブや売店、奥州鮫川太鼓保存会による演奏など

■**鮫川花火大会**
●**とき**　8月15日(金)　午後7時打ち上げ開始※荒天の場合は17日(日)に延期
●**ところ**　打ち上げ場所…国道349号鮫川バイパストンネル付近／観覧場所…田中ニット㈱鮫川工場駐車場
●**問い合わせ**　村商工会☎49-2171

■**魚つり・つかみどり大会**
●**とき**　8月15日(金)　午前10時～正午
●**ところ**　遠ケ竜ふれあい公園（赤坂東野字遠ケ竜地内）
●**料金**　大人1，500円、中学生以下500円
●**問い合わせ**　森元良☎49-2719

■**夏の夜のコンサート**
●**とき**　8月21日(木)　午後5時30分開場、午後6時開始
●**ところ**　村公民館
●**入場料**　無料
●**問い合わせ**　村企画調整課☎49-3115

広報 さめがわ　No.652［平成20年8月1日発行］
■発行・編集／福島県鮫川村役場企画調整課　〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地５　■TEL 0247-49-3115
■FAX 0247-49-3363　■ホームページ http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/　■Eメール　kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp